

善兵衛ランド

☎072-447-2020



2月の星空



動画はこちら

南の空に「冬の大三角」がよく見えます。オリオン座のベテルギウスとおおいぬ座のシリウス、そして、こいぬ座のプロキオンで作られる三角形です。

こいぬ座は、ギリシャ神話では、狩りの名人アクタイオンの忠実な猟犬メランポスの姿を表しています。

アクタイオンは、ある日、たくさんの猟犬を連れて、シカ狩りに出かけました。シカを追って、深い森に迷い込んだアクタイオンは、泉で水浴びをする美しい女性を見つけました。なんとその美女は、女神アルテミスだったのです。気配に気づいたアルテミスは、自分の姿を見たアクタイオンに激怒し、泉の水を浴びせました。すると、アクタイオンは、みるみるうちにシカの姿に変わってしまいました。

途方に暮れるアクタイオンは、森の中をさまよい歩きました。そして、自分の猟犬たちを

見つけましたが、猟犬たちには、アクタイオンとはわかりません。ついにはアクタイオンは命を奪われてしまいました。

その後、猟犬メランポスは、戻ってこないアクタイオンを待ち続けます。雨の日も風の日も、目に涙を浮かべながら、ご主人の帰りを待ち続けました。プロキオンの隣の3等星の星の名前は「ゴメイサ」といい、「涙ぐももの」という意味が込められています。

☆天文イベント

◆冬の星座観察会 [ID6988]

2月18日(土)午後6時30分～

◆天体写真展 [ID6990]

2月19日(日)まで

◆スマホで写真を撮ろう

[ID26752]

2月25日(土)午後7時～

☆月の観察

2月25日(土)、3月2日(木)～4日(土)が観望に適しています。

☆惑星の観察

昼間は金星が観察できます。夜は火星が観察でき、木星はしだいに西に沈む時刻が早くなっていきます。

★2・3月の休館日

水曜、2月13日(月)・24日(金)、3月23日(木)

※2月28日(火)、3月31日(金)は、集会室と多目的室は利用できませんが、天文関係施設は保守点検のため利用できません。

図書館

☎072-433-7200

◆おはなし会(土曜午前11時～)

▶2月18日 2階視聴覚室で、紙芝居をします。

◆電算システム入れ替えによる休館のお知らせ

図書館は2月25日(土)～3月7日(火)の期間、休館します。山手・浜手地区公民館図書コーナーも貸出を休止します。この間Webサービスも利用できません。

これにともない、2月12日(日)～24日(金)の期間、図書は1人20冊まで、CDは1人4点まで、4週間借りていただけます。CDは図書館のみです。

※休館中の本の返却は、図書館、浜手・山手地区公民館・南海貝塚駅のブックポストに入れてください(CDや他館の本は入れないでください)。休館中は大変ご不便をおかけしますがご理解とご協力をお願いします。

また、図書館ホームページもリニューアルし、URLが変わりますのでご了承ください。

◆空調設備改修工事

工事のため、2月24日(金)まで1階と2階視聴覚室の暖房が止まります。また、工事期間中は駐車

スペースが減少します。ご理解ご協力をお願いします。

◆2・3月の休館日

火曜、2月11日(土)・23日(木)・25日(土)～3月7日(火)・22日(水)・31日(金)

移動図書館「ひまわり号」の巡回日

☆3月8日(水) サンシティ貝塚管理棟前 15:00～16:00

☆3月9日(木) フラフリースタウンA棟前 15:15～16:00

☆3月16日(木) 蕎原会館 15:30～16:00

☆3月17日(金) 半田桜塚住宅 14:00～14:45 府営三ツ松第2団地 15:00～15:45

※日時の変更を行うことがあります。



関空だより

☎072-455-2500

関西国際空港で新しいあなたを発見してみませんか?

「空にまつわる仕事」と聞いてみなさんはどんな職業をイメージしますか? 空港ではキャビンアテンダントやパイロットだけでなく、飛行機を安全に飛ばすために、さまざまな職種の人々が日々働いています。

現在、「関西空港で働こうネット」というお仕事紹介サイトでは、お客さまの出発・到着のお手伝いをするグランドスタッフをはじめ、空港の安全を守る保安業務など、空港・飛行機に携わる仕事に興味があるかたや国内外のお客さまに寄り添って仕事をしたいかたを募集しています!

国際空港でしか味わえない出会いや経験がたくさん待っています。ぜひこの機会と一緒にステキな旅のお手伝いをしてみませんか?

みなさんのご応募お待ちしております!



詳しくはこちら

自然遊学館

☎072-431-8457

せんごくの杜周辺&近木川河口バードウォッチング

せんごくの杜周辺の雑木林では、ノスリ、トビなどタカの仲間や、ツグミ、モズなど冬鳥が観察できます。

また、近木川河口の干潟には、ホシハジロ、ヒドリガモなどカモ類が集まっています。

▶日時 2月18日(土)①午前10時～正午(せんごくの杜周辺)②午後1時30分～3時(近木川河口)▶集合 ①午前10時10分には～もに～ばす「こすもすの里」バス停②午後1時30分に自然遊学館▶講師 和田太一さん(NPO法人南港ウエットランドグループ)▶定員 20人

(定員になり次第締切。①のみ、②のみの参加可)▶申込 2月8日(水)～電話で

※①と②も参加のかたは各自昼食をお取りください。雨天中止。

ワークショップ 苔テラリウムを作ってみよう!

今流行りの苔テラリウムを作ろう。ガラス容器の中で苔を栽培します。

▶日時 3月12日(日)午後2時～3時30分▶場所 自然遊学館多目的室▶対象 どなたでも(中学生以下は保護者同伴)▶材料費 600円▶定員 10人(定員になり次第締切)▶申込 2月11日(土)～電話で

生きものだいすき! 「ハエ」



カマバエ



ヒメシカシラミバエ

奇妙なハエの世界

ハエのもつイメージは決して良いものではないでしょう。でも、とても多様性が高く興味深い昆虫なんです。昆虫の翅(はね)といえば通常4枚ですが、ハエは双翅目という漢字が示すように、翅が2枚の昆虫です。後ろの2枚の翅は退化して平均棍(へいきんこん)とよばれる小さな出っ張りになっています。とても飛翔能力が高く、繁殖サイクルが早く、たくましい昆虫です。

多様性を説明するのに2種類のハエをご紹介します。一つは湿地や田んぼなどの水辺で見られるカマバエ。ハエなのにまるでカマキリのような鎌を持っています。顔も三角でカマキリっぽくカッコいいでしょう?

もう一つはヒメシカシラミバエ。名前から想像がつくように、飛んで鹿に取り付き、翅を自分で落としてシラミのように鹿の血を吸って暮らします。隙間に入り込むためスーパーカーのような薄いつながりのボディはカッコいいというか、知らないと踏まれて死んでいるようにさえ感じます。

同じハエの仲間でも姿も生活も全く違います。イメージだけではハエは語れないのです。

問合せ先 自然遊学館 ☎072-431-8457